

鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

■ネイチャーセンターが開館しました（～3/31）
火・水休館 午前9時～午後4時30分
■バードウォッチング ■各種解説 ■おみやげ
スライドショーを上映しています



給餌場のタンチョウ

1月のサンクチュアリ給餌場には、多い日で250羽程のタンチョウが飛来しています。

日中の給餌場では、タンチョウは餌を食べたりダンスをしたり、タンチョウ同士でケンカもします。また、片足立ちで食後のお昼寝？をしているタンチョウも見られます。

タンチョウは、夕方になると、給餌場から川のめぐらに向かって、多い時には30羽ほどが一斉に飛び立ちます。夕陽を浴びて飛ぶタンチョウの姿は、とても美しくて寒さを忘れてしまいます。

（桜井）【1月12日 $-7^{\circ}\text{C}/-23^{\circ}\text{C}$ 】

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

■湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内
■周辺観光情報 ■自然ふれあい行事
※開館時間（11～3月）午前10時～午後4時



常連客・・・？

例年より早く雪に閉ざされた釧路湿原。雪の上の足跡を追ってアニマルトラッキングも楽しめます。

さて、鶴居軌道沿いには毎年のように晩秋から1羽のセグロセキレイがやってきて居ついています。（去年は2羽いました。）水辺でちょこちょこと動きながら枯れ葉をどかし、虫を探す愛らしい姿が毎日のように見られます。常連客のようです。

ビジターセンターではスノーシューの貸し出しを行っております。お気軽にお申し付けください。

（藤原）【1月14日 $-3.6^{\circ}\text{C}/-20.3^{\circ}\text{C}$ 】

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

■湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事
※開館時間（11月～3月）午前10時～午後4時
◎入館料 無料



ワカサギ釣り

塘路湖では冬の風物詩、ワカサギ釣りが5日から解禁となり、家族連れなどで賑わっています。

先日の連休中もお天気に恵まれ、朝からカラフルなテントが並び、氷に穴を開けて釣り糸を垂らしながらアタリを待っていました。

朝5時から来ていた人は結構連れていたようで、体長10センチくらいのものが中心でした。氷の厚さも約30センチほどあり、厳しい寒さも暫く忘れて釣りを楽しんでいました。

（310）【1月13日 $-1^{\circ}\text{C}/-18^{\circ}\text{C}$ 】